

民族薬物資料館 一般公開

民族薬物資料館の一般公開は今年で10回目を数える。例年どおり、一日5回、各回1時間、館内を案内しながら、漢方薬、和漢薬、健康食品原料、インド薬物などについて解説し、また民族薬物データベースの使い方を説明した。パネル展示として、中国の大黃やモンゴルの麻黄に関する調査の写真、及び研究成果のポスターを掲示した。また、今年度公開した証類本草データベースについても説明を行った。事前の予約者は10名余であったが、実際の来館者は47名を数えた。講演会には、金沢大学大学院自然科学研究科の御影雅幸先生をお招きし、「アーユルヴェーダにおける痔瘻手術系クシャーラストラ国産化」と題してご講演いただいた。参加者は35名で、日本の医療に活かされているインド医学の手法と国産化手術系の作成研究について興味深く聞き入っていた。

公開日：2007年10月27日（大学祭期間中）

1. 一般公開をどのように知りましたか？

新聞	2
ポスター	5
ホームページ	4
人に聞いた	4
案内状	4
その他	1

2. 説明はどうでしたか？（複数回答可）

わかりやすかった	16
わかりにくかった	0
もっと詳しく知りたい	4
もっと簡単な説明がいい	0
難しかった	0
その他	1

楽しく聞きました。

3. 生薬にどのような興味をお持ちですか？

- ・ 品質、薬効、成分など。
- ・ 会社の商品開発に活かしたい。また、自身の健康改善に役立てたい。
- ・ 効能や安全性。
- ・ 処方のための知識。
- ・ 富山の地場産業としても、治療にもっと生かさればすばらしい。
- ・ 自分が冷え性なので、身近なもので利用できないか。
- ・ 未知の薬効、未知の世界。
- ・ 植物としての生育状況など。
- ・ 天産物を大切にしたい。
- ・ 生薬はどのような病気に対して有効か、興味がある。

- ・ 奥が深い。
- ・ たくさんの人々に使ってもらいたい。
- ・ 質の良いものは今後継続して入手できるか否か。

4. 一般公開に参加された感想を一言お書き下さい

- ・ 説明がわかりやすく、詳細であったためありがたく思った。
- ・ 初めて来たが、あっという間だった。機会があればまた参加したい。
- ・ 素晴らしい財産だ。
- ・ 素晴らしい資料館、説明も勉強になった。
- ・ とてもたくさんの資料があり、勉強になった。
- ・ 普段来れる場所ではないので良かった。
- ・ めったに見れない所なので良かった。
- ・ 初めて来たが色々勉強になった。
- ・ 年に何度か公開して欲しい。わかりやすい説明が良かった。
- ・ 毎年少しずつ整理されており、案内する人によって内容が違って良い。
- ・ 外国の生薬が多くなり、人類の生存に安心感を持った。
- ・ 良かった。
- ・ 奥が深く、たくさん集めてあり努力されていると感じた。
- ・ 貴重な生薬をたくさん見ることができた。機会があれば見学したいし、利用もしたい。
- ・ 展示や、保存の方法もよくたいへん参考になった。

（文責：小松かつ子）